



柿の実を狙う クマに注意！



今年に入り、4月から7月の間に市内でクマ出没が多発しています。秋はエサとなる柿の実を求めて、クマが人里に出没しやすくなります。

昨年、人家に近い柿の木にクマの痕跡がありました。柿の実などを放置すると、クマが出没し、事故につながる恐れがあります。

【被害を防ぐには】

❗ 収穫予定のない柿の木は、伐採する

❗ 柿の実は、早めに収穫する

※柿以外にも、ギンナン、クリ、クルミ、生ゴミなどを放置しない

木に爪痕があったり、糞がある場合は大変危険です。(裏面に写真)

※柿の木の周辺での作業は、日中に複数人で実施しましょう。



5本指の
爪あとが特徴



柿に餌付いたクマの糞は柿色

【秋の事故事例】

①令和2年9月30日17時頃（勝山市）

自宅敷地内で草刈りをしていたところ、柿に餌付いたクマに襲われた。

②令和2年10月16日14時頃（南越前町）

ギンナンの収穫のために木に近づいたところ、木にいたクマに襲われた。

③令和2年10月21日7時頃（福井市）

集落外れの山道をバス停に向かって歩行中、柿に餌付いたクマに襲われた。

クマの痕跡に注意しましょう！

写真：県自然環境課、県自然保護センター

○足跡、糞（糞は食べ物や体調によって形や色が変わります。）



○爪跡



○クマ棚（クマが木に登り木の枝を折ってエサを食べることがあり、折った枝を座布団のように敷いて食べ続けるためにできる樹上の痕跡）



○クマ食痕



クマを目撃した・痕跡を
見つけた場合は、

あわら市 農林水産課
鳥獣害対策室

7 3 - 8 0 3 3 （直通）

7 3 - 1 2 2 1 （代表）

あわら警察署

7 3 - 0 1 1 0

までご連絡ください。